岡山県委託事業

〈第31回〉

岡山リサーチパーク研究・展示発表会

つながる技術、広がる可能性、進化するものづくり!

【ポスター展示】産学連携モデルブース ＋ 7分野59テーマ

産学連携モデルブース / 精密加工・機械 / 材料技術 / AI・IoT・ロボティクス / 医療・バイオ・食品 / 環境・化学・エネルギー / 計測・検査 / その他

※出展者情報は随時更新しておりますので、最新の出展情報についてはHPをご参照ください。

日時 令和8年 **12/22(火)** 13:00～16:30 **参加無料**

会場 **テクノサポート岡山**（岡山市北区芳賀5301）

岡山県の産業技術の研究開発と総合的な産業支援の拠点である岡山リサーチパークに関連する県内大学・機関等の研究成果をPRし、交流・相談の場を提供することで社会実装・技術課題の解決に向けた産学官連携を推進します!

基調講演 13:10～14:00

会場定員 40名



ものづくり中小企業の自己実現を叶えるGX

講師／備前発条株式会社 代表取締役社長

山根　教代 氏

GX方針を掲げ、環境価値の高い製品開発を起点として、当社自己実現を追い求めています。産学官連携を深めながら、企業成長と地球環境の両立を目指す活動についてお話いたします。

技術相談ブースのご案内



出展者と直接交流いただけるほか、スタッフが出展者との橋渡しをします!　また、産学連携や技術相談、補助金等についても対応しますので、ご相談ください!

主催　岡山県、公益財団法人 岡山県産業振興財団

第31回 岡山リサーチパーク研究・展示発表会 出展者リスト

プレゼンテーション

産学連携モデルブース（5テーマ）

テーマ	お名前	機関
酸化グラフェンを利用した微生物防除材料の開発	朴　龍雲	日本坩堝株式会社/岡山大学
マグネシウム合金のリサイクルと合金開発	橋本　嘉昭	日本マテリアル株式会社/広島工業大学/岡山県工業技術センター
EVやパワー半導体向けバスバーの高電圧化に対応する“次世代絶縁膜及び成膜法”	羽音　モーソー	ウィンゴーテクノロジー株式会社/岡山県工業技術センター
リサイクル性向上・製造時の環境負荷低減による脱炭素の実現と、快適で高機能な自動車シート部品の開発（アームレスト、ヘッドレスト）	山根　教代	備前発条株式会社/岡山県工業技術センター
抗老化・抗疲労・抗炎症素材SAC（S-allyl-L-cysteine）	藤井　祐介	備前化成株式会社/岡山県立大学

精密加工・機械（6テーマ）

テーマ	お名前	機関
ゴムを用いた振動発電による蓄電	横部　孝幸	倉敷化工株式会社
プラスチック部品のレーザ援用リサイクル	水戸岡　豊	岡山県工業技術センター
パッチ型吸音構造 -薄い材料で低周波数から吸音-	眞田　明	岡山県工業技術センター
歯の噛み合いを用いない減速機構の研究と高減速・可変減速への展開	下岡　綜	岡山大学
CAE解析による塑性加工品のプレス成形荷重予測	寺野　元規	岡山理科大学
天然素材ストロー包装システムの開発	佐藤　寛晃	中国職業能力開発大学校

材料技術（5テーマ）

テーマ	お名前	機関
ナノ触診原子間力顕微鏡を用いたゴム材料の劣化解析	石田　拓也	岡山県工業技術センター
量子力学計算による金属・金属窒化物の構造・弾性率・表面特性評価	中西　亮太	岡山県工業技術センター
真空プラズマによる機能性硬質薄膜の開発	國次　真輔	岡山県工業技術センター
金属-FRP間の異種材料接合とCFRTP同士の接合・修復	金崎　真人	岡山県立大学
環境対応型ドライクリーニング溶剤によるポリエステルの無水染色技術の開発	道明　伸幸	倉敷市立短期大学

AI・IoT・ロボティクス（16テーマ）

テーマ	お名前	機関
Wi-Fi・環境音を利用した非接触環境センシング技術	坂口　浩一郎	岡山県立大学
チップ内ネットワークに基づく次世代の画像処理用アクセラレータの開発	近藤　真史	岡山理科大学
柔軟なアームを用いた空気圧駆動昇降/並進ロボット	猿田　拓士	岡山理科大学
外周抱擁敷配管検査ロボットの小型化	二若　和樹	岡山理科大学
生産スケジューリングシステムの開発	片山　謙吾	岡山理科大学
人にやさしい介護・福祉ロボットシステムの研究開発	趙　菲菲	岡山理科大学
機械学習を用いた鱗茎植物整列機構設計の提案	梶家　龍	岡山理科大学
AI搭載ホッケーロボットの開発	中村　圭介	中国職業能力開発大学校
切粉自動回収ロボットの開発	下瀬　定	中国職業能力開発大学校
ディープラーニングに基づいた血統情報を考慮した競馬予測手法	房　冠深	津山工業高等専門学校
環境センシングと画像認識AIによる環境モニタリングシステムの構築	沼　千智	津山工業高等専門学校
ビジネスに活用するAI・データサイエンス 製造業からサービス業まで	前川　浩基	ノートルダム清心女子大学
ソフトウェア移行ガイドのAIによる生成・利用に向けて	神田　哲也	ノートルダム清心女子大学
エンタテインメント・教育分野のコンテンツ開発	鈴木　優	ノートルダム清心女子大学
可変QRコード印刷システムの開発	武田　祥浦	合同会社真庭ネットエンジニアリング
製造現場の故障原因分析と再発防止を支援する因果推論型AIシステムの開発	蘭　陽	株式会社Cognitech.DEV

医療・バイオ・食品（21テーマ）

テーマ	お名前	機関
清酒の官能評価と成分分析による科学的検証	三宅　剛史	岡山県工業技術センター
野生酵母の探索と育種による付加価値の創出	久保　七彩	岡山県立大学
抗菌薬使用低減畜産を支える廃棄食材アップサイクリング探索	田村　隆	岡山大学
AIを利用した脂質-タンパク質間相互作用の創薬展開	千住　洋介	岡山大学
高血糖緊急症における治療反応予測アルゴリズム	岩本　侑一郎	川崎医科大学
マルチホップ通信を用いた生体情報伝送システム	茅野　功	川崎医療福祉大学
ブロック状乳房ファントム（BCBP）による乳腺被ばくの立体的実測	五反田　龍宏	川崎医療福祉大学
PC12変異細胞の機能解析に基づく医療応用の展望	井上　茂樹	吉備国際大学
園芸療法で、入所高齢者の「役割」と「社会とのつながり」を生み出す	三宅　優紀	吉備国際大学
CKC運動におけるハムストリングへのEMSアシスト効果	草地　海翔	吉備国際大学
低負荷CKC等尺性運動における足部の出力方向と大腿四頭筋・ハムストリングスの活動バランス	中嶋　正明	吉備国際大学
ナットウキナーゼがマウスT細胞の活性化に及ぼす影響	三重　慧一郎	倉敷芸術科学大学
和薄荷葉粉末の利活用の検討	河野　勇人	くらしき作陽大学
次世代の抗菌技術	加藤　久登	就実大学
抗菌抗ウイルスコーティング技術	山田　陽一	就実大学
癌細胞の微小環境における変化と浸潤・転移メカニズムの解明	山﨑　勤	就実大学
細胞内グルタチオン上昇作用をもつ岡山県産食材の探索	守谷　智恵	就実大学
植物プロテアソームシャペロンPBAC5の構造機能解析	高木　賢治	津山工業高等専門学校
臓器線維化を予防・改善する機能性食品の創出をめざした基礎的研究	小林　謙一	ノートルダム清心女子大学
機能性のある食用植物長期摂取による老年期消化器系組織への影響	渡邉　理江	美作大学
ビオチン欠乏が胎児の発育に及ぼす影響	澤村　弘美	美作大学

環境・化学・エネルギー（3テーマ）

テーマ	お名前	機関
ヘッドスペースGC/MSによる準揮発性有機化合物の分析	常定　健	岡山県工業技術センター
熱分解ガスクロマトグラフ質量分析装置による樹脂の成分分析事例	幕田　悟史	岡山県工業技術センター
バイオマス発電の燃焼効率向上にかかわる調査研究	関　一郎	津山工業高等専門学校

計測・検査（5テーマ）

テーマ	お名前	機関
IPU・環太平洋大学　スポーツ科学センターとの産学官連携について	秦　啓一郎	IPU・環太平洋大学
生体情報に基づいたリカレント・ワークショップの評価とその効果検証	村井　聡紀	岡山県立大学
足と靴のフィット性に関する研究	武末　慎	岡山県立大学
株式会社イーアールディー 製品紹介	浜野　賢人	株式会社イーアールディー
新しい複眼カメラ空間計測技術を用いたAI果物野菜品質評価システムの開発	見浪　護	株式会社ビジュアルサーボ

その他（3テーマ）

テーマ	お名前	機関
企業・団体の思考を形にするブランディングデザインの事例報告	舩山　俊克	岡山県立大学
光色刺激が緊張状態および作業成績に及ぼす影響の実証的分析	小野　力	倉敷市立短期大学
圧刺激が生体に与える影響	佐藤　希代子	倉敷市立短期大学

プレゼンテーション タイムテーブル

時間	プレゼンター	機関
第1部 14:10〜15:05	岩本　侑一郎	川崎医科大学
	久保　七彩	岡山県立大学
	朴　龍雲	日本坩堝株式会社
	五反田　龍宏	川崎医療福祉大学
	下岡　綜	岡山大学
	道明　伸幸	倉敷市立短期大学
	加藤　久登	就実大学
	山田　陽一	就実大学
	山根　教代	備前発条株式会社

時間	プレゼンター	機関
第2部 15:15〜16:10	國次　真輔	岡山県工業技術センター
	草地　海翔	吉備国際大学
	趙　菲菲	岡山理科大学
	田村　隆	岡山大学
	梶家　龍	岡山理科大学
	千住　洋介	岡山大学
	藤井　祐介	備前化成株式会社
	武田　祥浦	合同会社真庭ネットエンジニアリング
	秦　啓一郎	IPU・環太平洋大学

※出展者情報は随時更新しておりますので、最新の出展情報についてはHPをご参照ください。

申込方法

下記URL（または二次元コード）から登録または、以下の参加申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくはFAXにてお申込みください。

URL ＞ https://www.optic.or.jp/event/event_detail/index/14117.html

参加申込用 二次元コード

第31回 岡山リサーチパーク研究・展示発表会 参加申込書

会社名・機関名		氏　名	
所　属		役　職	
E-mail		TEL	
講演会の参加	☐ 参加する		
技術相談の希望	☐ 希望する　※ご希望の方には別途時間調整のご連絡をいたします。		

お問い合わせ先

（公財）岡山県産業振興財団　ものづくり支援部　研究開発支援課（担当：大平、髙木）

TEL. 086-286-9651　FAX. 086-286-9676　E-mail. kaihatsu@optic.or.jp